

1 重点戦略の概要

- 「SDG s 戦略」「DX戦略」「ブランド戦略」について、「未来を担う人づくり」「魅力あふれる元気なまちづくり」「安心・安全な環境づくり」の視点からバージョンアップにチャレンジし、取組を進めた。

2 重点戦略

(1) SDG s 戦略

- 「産後ドゥーラ」による心身ケアや家事・育児を支援する事業を開始した。
○「いたばし地域クラブ」に4つ目となる「サイエンスクラブ」が発足した。
○東京都と合同で「板橋区災害時配送ステーション」にて緊急支援物資輸送訓練を実施した。



ドゥーラによる支援



いたばし地域クラブ ロゴ



緊急支援物資輸送訓練

(2) デジタルトランスフォーメーション（DX戦略）

- 産業の魅力発信する「やるね板橋」We b版を展開した。
○敬老入浴券を二次元コード付カードに変更し、浴場の端末にかざして利用ができるようになった。
○区役所本庁舎内の戸籍住民課窓口を集約し、わかりやすく快適なオフィスデザインへと改革した。



「やるね板橋」 つなぐ×集う×最先端へ



敬老入浴カード



マイナンバーカード交付窓口の新設

(3) ブランド戦略

- 区オリジナルのSDG s ボードゲーム「いたばしさんぽ」が完成し、環境教育や地域学習に活用している。
○「マレーシア・ペナンフェア」を開催し、国際交流の促進と区の魅力向上に取り組んだ。
○板橋駅西口地区における権利変換計画が認可され、解体工事に着手するなどまちづくりが進展している。



いたばしさんぽ



マレーシア舞踊ショー



板橋駅西口駅前広場整備イメージ

3 実施計画

- 実施計画では、3つの基本目標と9つの基本政策に基づき、56の計画事業を実施した。8割以上の事業が「完了」または「順調」に進捗している。（令和6年度実施計画事業決算額：17,706百万円）

基本目標		事業数	実績			
	基本政策		完了	順調	一部遅延等	変更
I	未来をはぐくむあたたかいまち	12	0	11	1	0
	1 子育て安心	2	0	2	0	0
	2 魅力ある学び支援	7	0	7	0	0
	3 安心の福祉・介護	3	0	2	1	0
II	いきいきかがやく元気なまち	5	0	4	1	0
	1 豊かな健康長寿社会	1	0	1	0	0
	2 心躍るスポーツ・文化	2	0	2	0	0
	3 光輝く板橋ブランド・産業活力	2	0	1	1	0
III	安心・安全で快適な緑のまち	34	2	25	6	1
	1 緑と環境共生	11	2	8	1	0
	2 万全な備えの安心・安全	6	0	3	3	0
	3 快適で魅力あるまち	17	0	14	2	1
計画を推進する区政経営		5	0	5	0	0
合計		56	2	45	8	1

※実績の評語について

- 「完了」とは、2か年の計画事業量を実施し、事業として完了したもの。
- 「順調」とは、概ね計画に基づいた進捗が図れているもの。（約7割以上）
- 「一部遅延等」とは、計画事業量に一部遅延等が生じているもの。
- 「変更」とは、計画を見直す必要が生じ、変更して実施したもの。

4 経営革新計画

- 経営革新計画では、計画事業14事業の取組を進め、このうち「廃止施設等の建物・用地の整理」については、計画どおり対応が完了した。12の事業が「順調」に進捗している。
- コロナ禍で取り組んできたDXや業務改善・働き方改革をさらに加速させるとともに、行政評価制度を活用したPDCAの強化に取り組んだ。また、いたばし No.1 実現プラン 2025「人材育成・活用計画」で示した方向性に沿って、人材の育成と活用の取組を一層加速させ、区民サービスとマネジメントの質の向上を図った。

【進捗状況】

評語	完了	順調	一部遅延等	変更
事業数	1	12	0	1

【主な計画の取組】

- 行政手続きのオンライン化については、563 手続きを新たに電子化し、RPAとAI-OCRの導入により年間2,580時間の業務時間削減を実現した。
- テレワーク実施回数が前年度比127%の3,618回、We b会議実施件数は前年度の2.7倍の3,172回に達した。
- 旧板橋第四中学校、旧中央図書館など7施設について跡地活用方針を策定した。
- 各種行政窓口業務について、PTや検討会を実施し、委託も含めた多角的な視点から窓口業務改善を検討した。
- SDG s プラットフォーム及びポータルサイトを構築・運用開始した。令和6年度に96社・団体のパートナー登録があり、パートナー間の新たな連携事例が4件生まれた。
- 主任職「重点戦略推進研修」や各職層別の「重点戦略講座」を実施し、区の重点戦略を推進するための基盤となる人材を育成した。

5 公共施設等ベースプラン

- 上板橋第一中学校、小中一貫型学校となる志村小学校及び志村第四中学校の改築を着工、区営仲宿住宅の改築を完了、志村小学校の長寿命化改修を完了した。
- 蓮根第二児童館等4施設及び小学校（9校）では、トイレのバリアフリー化を完了するとともに、区立保育園等12施設でLED化を完了し、機能向上を図った。
- 地域型保育施設（前野ベビールーム、清水町小規模保育園、中台小規模保育園、大山らる小規模保育園）と榛名林間学園を廃止し、施設総量を抑制するとともに、他の行政課題の解決に資する転用や、公共施設の整備・更新によるサービス・機能向上に向けた検討を行った（用途転用を予定している施設を除き、計4,280㎡の減）。